

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	労働企画課長
職	課長
氏名	渡辺 駿

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
県内労働力人口を確保・育成することにより地域経済の発展に寄与するとともに、労働者の雇用の安定と福祉の向上を図り、もって県民生活の安定等に寄与する。	



組織の目標	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か
(定性的目標)	何をどのような状態にしたいか
①産業活力を支える人材の総合的確保・育成 ②失業者の早期就職の実現と生活安定の確保並びに職業能力の発揮 ③県内労働者の労働環境の改善	

(定量的目標)	具体的な指標、目標値を設定する				
目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)
①就業者数	614 千人 <small>(全国比率:0.921%)</small>	H30 年	583 千人 <small>(全国比率:0.935%)</small>	R1 年	いしかわ創生総合戦略(※全国比率が現状以上となる人数を目標値として設定)

令和元年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
①移住希望者・若年者等の県内就職支援及び企業の人材確保支援	移住希望者・若年者に対し、県内就職の魅力や企業情報等の提供を通し県内就職の意識醸成を図るとともに、様々な場所で企業との出会いの場を提供することにより、県内就職の促進・県内企業の人材確保支援を図る。
②潜在的な人材の掘り起こし・職場定着支援	女性・高齢者等における求職と求人とのミスマッチ解消に向けたセミナーや職業訓練を行うほか、マッチング交流会などの求職者と企業との出会いの場を提供することにより、潜在的な人材の掘り起こし・定着支援を行い、県内企業の人手不足の解消を図る。
③産業人材の総合的育成	産業技術専門校での若年者向け訓練やデュアルシステムによる人材育成をはじめ、引き続き若年無業者の自立支援を行うほか、AI・IoTの導入を検討できる人材の育成について取り組むことにより、産業人材の総合的育成を図る。
④障害者の就職支援	平成30年6月時点の県内民間企業における障害者雇用率(2.18%)が法定雇用率(2.2%)に達していない現状を踏まえ、障害者雇用に対する理解の促進と職業能力開発や職場実習等を通じた障害者の就職支援を図る。